

## 保護者向け

## 児童発達支援評価表

公表：令和3年3月30日  
事業所名 ふじのみ園

保護者数(児童数) 12 回収数 8 回収率 67%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分確保されているか	5	2		1	もっと広い園庭があれば良い
	2 職員の配置は適切であるか。	8				
	3 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境*1 になっているかまた、障がいの特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7			1	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境なっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8				
業務改善	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が*2 作成されているか	8				
	6 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援の内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7			1	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8				
	8 活動プログラム*3 が固定化しないよう工夫されているか	8				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	1	2	今年はコロナ禍の為、交流が十分できなかつたため。
適切な提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8				
	11 児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	8				
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4)が行われているか	4	2		2	コロナ禍のため研修会の機会がなかった。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	8				
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1			
	15 父母の会の活動や支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連絡が支援されているか	3	4	1		コロナ禍により、前期1回のみの開催であった。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、支援の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7	1			
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	1			
	18	定期的に会報等やホームページなどで、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8				
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	8				
非常時の対応	20	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明がされているか。また、発生を想定した訓練を実施されているか	7		1		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	2	1	2	避難訓練は実施しているが、園だより等で周知に努めたい。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	8				
	23	事業所の支援に満足しているか	8				

\*1 この部屋で何をするのか示せるように、机や本棚の配置など、子どもに分かりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活の全般的な状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の資質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して子どもの障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもの適切な行動を獲得することを目標にしている。